

DMC-FZ300 ファームウェアアップデートについて

ファームウェアバージョン 2.0 より、以下の機能を追加および変更しました。
カメラ本体の取扱説明書と併せてお読みください。

- ファームウェアバージョンは、セットアップメニューの[バージョン表示]で確認できます。

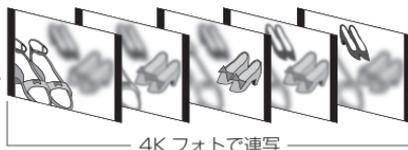
撮影メニューに[フォーカスセレクト]を追加しました。

自動でピント位置を変化させながら4Kフォトと同じ画質の連写撮影ができます。
撮影後に画面内の位置を選び、その位置にピントが合った写真を保存することができます。
動きのない被写体の撮影に適した機能です。

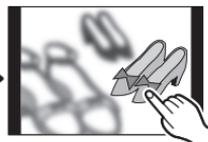
ピントの位置を検出する



ピントを自動で変化させながら撮影する



位置を選んで、保存する



- UHS Speed Class 3 のカードをお使いください。
- 撮影時は画角が狭くなります。

■ フォーカスセレクトで撮影する

1 メニューを設定する

MENU ボタン → [撮影] → [フォーカスセレクト]

2 ▲/▼ ボタンで [ON] を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

3 シャッターボタンを半押しして、メニューを終了する

4 構図を決めて、シャッターボタンを半押しする

- オートフォーカスが動き、画面内のピントの位置を検出します。
(画面の端を除く)
- 画面内にピントが合う位置がない場合、フォーカス表示 (A) が点滅し、撮影できません。



5 シャッターボタンを全押しして、撮影を開始する

- 撮影は自動で終了します。撮影開始から終了までの進行具合は、アイコン (B) で確認できます。



シャッターボタン半押しから撮影終了までは、

- 被写体との距離や構図が変わらないようにしてください。
- MP4 形式の動画で記録されます。(音声は記録されません)
- オートレビューを設定している場合、ピントを合わせる位置を選ぶ画面が表示されます。

■ ピントを合わせる位置を選び、写真を保存する

1 再生画面で [ピント] アイコンが付いた画像を選び、▲ ボタンを押す

- アイコン [ピント] をタッチしても同じ操作ができます。



2 ピントを合わせる位置を選び、タッチする

- 選んだ位置にピントが合った写真が表示されます。
- 選んだ位置にピントが合う写真がない場合は、赤い枠が表示されます。写真を保存することができません。
- 画面の端は選べません。



ボタン操作	タッチ操作	操作内容
▲/▼/◀/▶/☺/☹	タッチ	ピントの位置の選択 ● 拡大表示中は選択できません。
		表示の拡大
		表示の縮小(拡大表示中)
[Fn2]	PEAKS	ピントが合っている部分に色をつけて表示します。(ピーキング) ● [OFF] → [ON](低) → [ON](高)の順に切り換わります。
[MENU/SET]		写真の保存

- 拡大表示中は、スライドバーをドラッグし、ピントを微調整することができます。(◀/▶ ボタンでも同じ操作ができます)



3 [MENU/SET] ボタンを押し、写真を保存する

- 写真は JPEG 形式で保存されます。
- HDMI マイクロケーブルやAVケーブル(別売)でテレビに接続して写真を選んで保存することはできません。

- クイックメニュー([カスタム])やファンクションボタンで、[フォーカスセレクト]を設定できます。
- 再生メニューの[再生モード]と[スライドショー]で、[フォーカスセレクト]を設定できます。

■ [フォーカスセレクト]撮影時の制限事項

4K フォトと同様の画質で撮影するので、撮影機能やメニュー設定に制限があります。また、ピントをカメラが自動で変化させるので、オートフォーカスなどでも制限があります。

- フラッシュ撮影はできません。動画撮影はできません。
- [記録画素数]は、[4K](8M)に固定されます。
- クリエイティブ動画モードやパノラマモードなど、一部の撮影モードでは撮影できません。
- ドライブモードの[セルフタイマー]以外は[単写]になります。